

国語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答 [例]		採点上の注意	配点
1	Ⓐ 照		語として採点する。	各 1
	Ⓑ 縮			
	Ⓒ 軽			
2	エ			各 2
3	ウ			
4	早緑が、自分とけんかをしたことを後悔して、泣いていたということ。(32字)		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	2
—	5 泣かないと思っていた六花を泣かせてしまい、困惑したから。(28字)			21
6	I 部活のぐちを聞いてもらい、なぐさめてもらつてすっきりしたい (29字)			
	II 部活の練習についていけず、つらい思いをして家でめそめそ泣いていた自分が責められている (42字)			
	III 自分のことでいっぱいいいぱいで、早緑の気持ちを考えず言った言葉で早緑をきづつけていた (42字)			

問題番号		正 答 [例]	採点上の注意	配点
二	1	Ⓐ さいやく	語として採点する。	各 1 2 4 3 5 3
		Ⓑ ちょうりゅう		
		Ⓒ しょうよう		
	2	イ		2
	3	刻々と変化する世界の動向を正確に捉えた、質の良いメールマガジンやニュース。(37字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	4
	4	深層		3
三	5	脳から発令し続けられる、その個体が生きながらえていくための「適正な動作」に従い、身体を駆使して活動しながら、敏捷に食物を摂取し、自らを維持存続させていく (76字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	5
		6 一世代・一個体にしか適用できない概念		3
	1	われて		1
	2	I 自分が納得するまで、時間をかけて何回も書きかえる (24字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	各 2 9
		II 書く内容をすぐに思いつき、ただちに完成させる (22字)		
		III 間違いがほとんどなかった (12字)		
		IV 考えが足りないことがある (12字)		